



2021年6月14日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 取締役 社長室担当
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

アガサ株式会社との戦略的パートナーシップ契約締結に向けた 基本合意のお知らせ

当社は、治験や臨床研究のクラウド型文書管理システムを提供するアガサ株式会社（以下、「アガサ」という。）と、治験データの信頼性および治験情報管理の効率性を高め、日本における医薬品開発の新しい環境を構築することを目指して、戦略的パートナーシップ契約を締結することについて、本日、基本合意しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 戦略的パートナーシップの基本合意の理由

日本における医薬品開発の環境は、欧米などの諸外国と比較して、申請・承認までの期間の長さや、かかるコストの高さなどが解決すべき課題として挙げられています。また、治験を実施する医療機関において、通常の診療を行いながら複雑化する治験の対応を行わなければならない、医療現場における負担が増している状況にあります。

当社は、2021年5月26日付「ブロックチェーン技術を活用した治験情報の統合管理プラットフォーム「aSBo Cloud System」の提供開始に関するお知らせ」にてお知らせしているとおり、ブロックチェーン技術を活用し、治験において重要な原資料・原データなどの治験データの信頼性を担保しながら、治験情報を安全かつ効率的に統合管理することができるプラットフォームサービスの提供を開始しました。

アガサは、国内外の法規制や各ガイドラインに対応したヘルスケア・ライフサイエンス分野向けに特化した、ファイル共有、文書管理、品質管理を行うためのクラウドサービス「Agatha」を提供しています。「Agatha」は、治験関連文書の管理および文書に関わるすべてのプロセス管理（作成、共有、レビュー、承認、保管）を一貫して行うことで、ペーパーレス化や業務の効率化・標準化をすることが可能であり、国公立病院や製薬企業など、100以上の法人への導入実績があります。

この度、両社はお互いのクラウドサービスを連携し、治験における透明性・効率性のさらなる向上や医療機関における負担の軽減を図ることで、日本における医薬品開発のより良い環境を構築することを目指し、戦略的パートナーシップ契約の締結に向けて具体的な協議を進めるための基本合意を行いました。

将来的には、SDGsが掲げる「貧困のない世界・地球保護・平和と豊かさの享受」に、医療分野から貢献すべく、治験に参加する患者さんや治験を実施する医療機関に限らず、中核病院と地域の医療機関や介護機関等の包括支援が可能となる統合的なクラウドサービスの構築を目指してまいります。

2. 戦略的パートナーシップに関する基本合意の内容

当社とアガサは、「aSBo Cloud System」と「Agatha」の連携を前提に、日本における医薬品開発のより良い環境の構築の実現に向けて、具体的な提携内容の協議を推進してまいります。詳細な提携内容は、両社の間において引き続き協議を推進し、今後決定する予定です。

3. 相手先の概要

(1) 名称	アガサ株式会社	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋箱崎町1-2	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鎌倉 千恵美	
(4) 事業内容	治験・臨床研究の文書管理クラウドサービスの開発、提供	
(5) 資本金	535百万円（資本準備金を含む）	
(6) 設立年月	2015年10月2日	
(7) 大株主	相手先の要望により非開示といたします。	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	アガサが提供するクラウドサービスの利用契約を締結しております。
	関係当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 財政状態および経営成績	相手先の要望により非開示といたします。	

4. 今後の見通し

本件による2022年3月期の業績への影響は軽微であります。今後、本基本合意に則った具体的な提携の内容が決定しましたら、速やかにお知らせいたします。

以 上